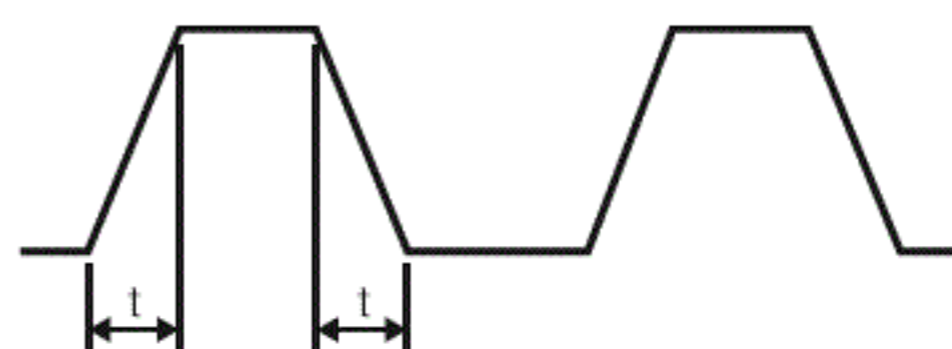


<MELSEC-AnSからMELSEC-Lへの置換え>

仕様		形名	MELSEC-AnSシリーズ		MELSEC-Lシリーズ		
			A1SD61		LD62		
仕様			設定ピンによる切換え		インテリジェント機能ユニットスイッチ設定による切換え		
計数速度切換え設定			50k側	10k側	200k (100k~200kPPS)	100k (10k~100kPPS)	10k (10kPPS以下)
チャンネル数			1チャンネル		2チャンネル		
カウント 入力信号	相		1相入力 2相入力		1相入力(1通倍/2通倍) 2相入力(1通倍/2通倍/4通倍) CW/CCW入力		
	信号レベル (φA,φB)		DC5/12/24V 2~5mA				
カウンタ	計数速度(最高)		1相入力:50kPPS 2相入力:50kPPS	1相入力:10kPPS 2相入力:7kPPS	200kPPS(※1)	100kPPS(※1)	10kPPS(※1)
	計数範囲		32ビット符号付バイナリ -2147483648~2147483647				
	型式		UP/DOWNプリセットカウンタ+リングカウンタ機能				
カウンタ	最小カウントパルス幅 (デューティ比50%)						
			(1,2相入力)	(1相入力) (2相入力)	2相入力時 [最小位相差1.25µs]	2相入力時 [最小位相差2.5µs]	2相入力時 [最小位相差25µs]
リミットスイッチ 出力	比較範囲		32ビット符号付バイナリ				-
	比較結果		a接点動作:ドグONアドレス≤カウント値≤ドグOFFアドレス b接点動作:ドグOFFアドレス≤カウント値≤ドグONアドレス				-
一致出力	比較範囲		-				32ビット符号付バイナリ
	比較結果		-				設定値<カウント値 設定値=カウント値 設定値>カウント値
外部入力	プリセット		DC5/12/24V 2~5mA				
	ファンクションスタート		-				
外部出力	リミットスイッチ出力		トランジスタ(オープンコレクタ)出力 DC12/24V 0.1A/1点 0.8A/1コモン			-	
	一致出力		-			トランジスタ(シンクタイプ)出力 2点/チャンネル DC12/24V 0.5A/1点 2A/1コモン	
入出力占有点数			32点			16点	
接続方式			20点端子台			40ピンコネクタ	
内部消費電流(DC5V)			0.35A			0.31A	

※1:計数速度はパルスの立上がり、立下がり時間(t)に影響されます。カウント可能な計数速度は下表のとおりです。立上がり、立下がり時間が大きいパルスをカウントすると、誤カウントになる恐れがあるため注意が必要です。

立上がり、 立下がり時間	計数速度切換え設定	1相入力、2相入力共通		
		200k	100k	10k
t=1.25µs以下		200kPPS	100kPPS	10kPPS
t=2.5µs以下		100kPPS	100kPPS	10kPPS
t=25µs以下		-	10kPPS	10kPPS
t=500µs		-	-	500PPS



(注)4. は、MELSEC-Lシリーズのユニット仕様が接続する機器、設備の仕様を満たすことを確認してください。
5.仕様比較表に掲載されていない詳細仕様、および一般仕様に関しては、ご使用になるユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。
尚、MELSEC-AnSシリーズとMELSEC-Lシリーズで仕様が異なる部分は、置換える上で仕様の制限を受ける場所です。接続機器の仕様をご確認ください。

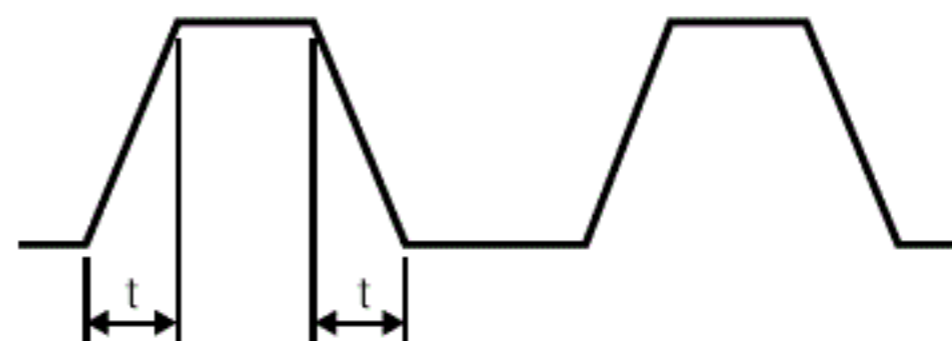
●プログラム上の注意	
(1)	A1SD61とLD62では、入出力信号(X、Y)およびバッファメモリアドレスの割付けが異なるため、シーケンスプログラムの変更が必要です。
(2)	A1SD61のリミットスイッチ出力機能は、LD62の一致出力機能で代用することになりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。
(3)	LD62では、CH1の入出力信号(X、Y)およびバッファメモリアドレスを使用してください。CH2では動作しません。
(4)	A1SD61において設定ピンで行っていた計数速度設定は、LD62ではインテリジェント機能ユニットスイッチ設定にて行います。

<MELSEC-AnSからMELSEC iQ-Rへの置換え>

仕様		形名	AnSシリーズ		iQ-Rシリーズ		
			A1SD61		RD62P2		
仕様			設定ピンによる切換え		インテリジェント機能ユニットスイッチ設定による切換え		
計数速度切換え設定			50k側	10k側	200k(100k~200kPPS)	100k(10k~100kPPS)	10k(10kPPS以下)
チャンネル数			1チャンネル		2チャンネル		
カウント入 力信号	相		1相入力、2相入力		1相入力(1通倍/2通倍)、2相入力(1通倍/2通倍/4通倍)、CW/CCW入力		
	信号レベル (φA,φB)		DC5/12/24V 2~5mA				
カウンタ	計数速度 (最高)		1相入力 50kPPS	2相入力 50kPPS	10kPPS	7kPPS	200kPPS(注5)
	計数範囲		32ビット符号付バイナリ(-2147483648~2147483647)				
	型式		UP/DOWNプリセットカウンタ+リングカウンタ機能				
カウンタ	最小カウントパルス幅 (デューティ比50%)						
			(1,2相入力)	(1相入力) (2相入力)	2相入力時 [最小位相差1.25µs]	2相入力時 [最小位相差2.5µs]	2相入力時 [最小位相差25µs]
リミット スイッチ 出力	比較範囲		32ビット符号付バイナリ				-
	比較結果		a接点動作:ドグONアドレス≤カウント値≤ドグOFFアドレス b接点動作:ドグOFFアドレス≤カウント値≤ドグONアドレス				-
一致出力	比較範囲		-				32ビット符号付バイナリ
	比較結果		-				設定値<カウント値、設定値=カウント値、設定値>カウント値
外部入力	プリセット		DC5/12/24V 2~5mA				
	ファンクション・スタート		DC5/12/24V 7~10mA				
外部出力	リミットスイッチ出力		トランジスタ(オープンコレクタ)出力 DC12/24V 0.1A/1点 0.8A/1コモン			-	
	一致出力		-			トランジスタ(シンクタイプ)出力 2点/チャンネル DC12/24V 0.5A/1点 2A/1コモン	
入出力占有点数			32点			16点	
接続方式			20点端子台			40ピンコネクタ	
内部消費電流(DC5V)			0.35A			0.11A	

(注)5. 計数速度はパルスの立上がり、立下がり時間(t)に影響されます。カウント可能な計数速度は下表のとおりです。立上がり、立下がり時間の大きいパルスをカウントすると、誤カウントになる恐れがあるため注意が必要です。

立上がり、立下がり時間	計数速度切換え設定	1相入力、2相入力共通		
		200k	100k	10k
t=1.25µs以下		200kPPS	100kPPS	10kPPS
t=2.5µs以下		100kPPS	100kPPS	10kPPS
t=25µs以下		-	10kPPS	10kPPS
t=500µs		-	-	500PPS



6. は、AnSシリーズとiQ-Rシリーズで仕様が異なり、置き換える上で仕様の制限を受ける場所です。接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください。
7.仕様比較表に掲載されていない詳細仕様、及び一般仕様に関しては、使用するユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

●プログラム上の注意	
(1)	A1SD61とRD62P2では、入出力信号(X、Y)及びバッファメモリアドレスの割付けが異なるため、シーケンスプログラムの変更が必要です。
(2)	A1SD61のリミットスイッチ出力機能は、RD62P2の一致出力機能で代用することになりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。
(3)	RD62P2では、CH1の入出力信号(X、Y)及びバッファメモリアドレスを使用してください。CH2では動作しません。
(4)	A1SD61において設定ピンで行っていた計数速度設定は、RD62P2ではインテリジェント機能ユニットスイッチ設定にて行います。